

Vol.1

# 栄養 FRONT VOICE

“栄養FRONT VOICE”は、全国の医療・福祉施設様の栄養ケアに関する様々な声をお届けするニュースレターです。

## 医療法人社団蔵王会仙南サナトリウム+の栄養への取り組み



仙南サナトリウム+の全景

初回はココ！

宮城県白石市  
仙南サナトリウム+



現在、高齢者の約4人に1人が認知症または予備軍といわれ、2025年には約700万人になると予想されています。<sup>\*1</sup> 認知症への正しい理解や栄養ケアの重要性が高まる中、今回、仙南サナトリウム+の菊池富士子栄養部長、高橋裕子看護部長、松田優子看護師長、大井弘文副看護師長を中心に認知症の看護と栄養ケアや、近年、注目度が高まっている経口的栄養補助(oral nutrition supplementation:ONS)の活用についてお話をうかがいました。

\*1 厚生労働省,認知症施策の総合的な推進につて,2019

### 仙南サナトリウム+の行事食

宮城県白石市にある212床の精神科病院で、宮城県認知症疾患医療センターを併設しています。病院名にある“+”は「プラス思考で、ステップアップして今まで以上の仙南サナトリウムにしましょう」の想いが込められています。蔵王連峰を眺められる風光明媚な場所に立地しており、近隣には伊達家家臣の片倉小十郎が城主であった白石城があり、蔵王連峰の麓には600年の伝統を誇る謙先温泉や遠刈田温泉、小原温泉等の癒しの名湯が点在しています。



七夕での温麺の行事食

白石温麺(うーめん)は約400年の伝統を受け継ぐ白石の名産品。油を使わない手延べ製法で地元の人々に愛され続けています。

### 地域とともに

仙南サナトリウム+では、診断と治療の情報を提供する場として、認知症疾患セミナーを年2回開催しています。近隣の医療従事者、ご家族の参加も多く、高い評価をいただいております。スタッフの研修の場としてモチベーションアップにも繋がっています。



2019年のセミナーの様子

## “少量・高カロリー栄養補助食品の活用”

“一口でも食べさせたい。患者様をそして家族の願いに寄り添う”



インタビューの様子  
(左から菊池富士子栄養部長、松田優子看護師長、大井弘文副看護師長)

### リピメイン400を使用して...

リピメインを使用する前は、ヨーグルト、2種類の補助食品、ゼリー等を食事と併せて提供していましたが、介助に時間が掛かることや、患者様の身体的な負担が課題となっていました。そこで、食事や補助食品を見直し、少量でカロリーが摂れるリピメイン400を活用することにしました。その結果、嚥下機能低下例でも食べてもらえ、誤嚥リスクの心配も少なく、介助時間の短縮に繋がりました。特にスタッフの少ない夕食時間等での時間短縮はスタッフ、患者様ともに助かり、スタッフは短縮できた時間を他の患者様への介助やケアに充てられる様になっています。エネルギー源としてMCTが豊富なことや、BCAA・n-3系脂肪酸・亜鉛などが配合されており、食事だけでは不足が懸念される栄養素が摂れる点も利点です。また、4種類の味(カフェオレ風味、枝豆とうふ風味、バナナ風味、コーンスープ風味)がありますが、精神科疾患の患者様は好みははっきりしているのでフレーバーの種類が多いのもよいと思います(ストロベリー等のフルーツ系、はちみつ味の追加要望もあります)。喫食率もよく、長い方では1年近く食べてもらっており、体重低下や褥瘡のリスクもなく経過しています。



販売者：ヘルシーフード株式会社 製造者：トース株式会社

### スタッフ一同が心掛けていること

今年、日本人の食事摂取基準が改訂になりましたが、BMIについても高齢者の年齢区分が変更になり、目標値も下限が引き上げられました。患者様の栄養状態を知るうえで体重の変化は重要な指標で、他の指標とともに注意してチェックしています。

年齢(歳)	目標とするBMI (kg/m <sup>2</sup> )
18~49	18.5~24.9
50~64	20.0~24.9
65~74	21.5~24.9
75以上	21.5~24.9

\*2 日本人の食事摂取基準(2020年版) BMI(色塗りが今回の改訂部)

患者様の栄養状態はADLや免疫能に直結するため、日々のケアとともに口から食べてもらうことをとても大切にしています。褥瘡を作らない為にも喫食率を上げるのが重要です。精神科疾患や認知症の患者様は精神状態が日々変わり、喫食率が低下しやすいので、きめ細かく変化のある目先を変えた材料での献立を工夫する必要があります。そのため、看護部と栄養部のチーム体制で様々な食形態や患者様に合った栄養補助品を提供することを心がけています。



(左から本多修院長、島貫福子事務部長、菊池富士子栄養部長、高橋裕子看護部長、大井弘文副看護師長)

【お問合せ先】



ヘルシーフード株式会社

〒191-0024 東京都日野市万願寺1-34-3  
TEL.042-581-1191 FAX.042-581-2170  
URL www.healthy-food.co.jp

ヘルシーフード株式会社 / トース株式会社 T-2009-1